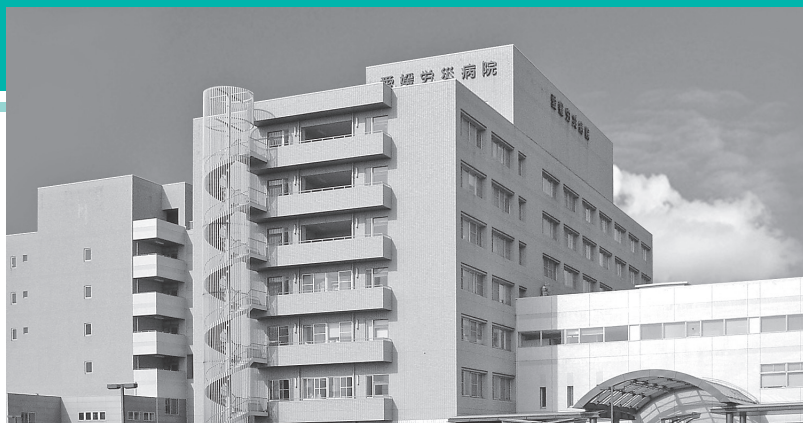


独立行政法人 労働者健康安全機構 愛媛労災病院



》 病院の概要 (平成29年4月1日現在)

所在地／新居浜市南小松原町13番27号

開設者／有賀 徹

開設年／昭和31年

院長名／宮内 文久

病床数／300床

診療科目／内科、精神科、呼吸器内科、

循環器内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、

皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、

歯科口腔外科

1日平均外来患者数／549.3名（平成28年度実績）

1日平均入院患者数／163.2名（平成28年度実績）

医師数／26名

》 病院のアピールポイント

当院は、20診療科、ベッド数300床の総合病院です。

「地域で必要とされ、地域に根ざした急性期病院」として、感冒から肺炎や心筋梗塞まで、虫垂炎からがんまで幅広く対応しています。最新の医療機器と細やかな心遣いの調和を基に、地域のニーズに応える良質な医療を提供しています。また、臨床研修基幹型病院として医学生や研修医を受け入れ、次世代の医療人の育成にも積極的に取り組んでいます。当院では医療メディエーターの養成にも力を入れ、医師の約1/3、看護師長・師長補佐全員、幹部職員の多くが養成講座を受講しています。

なお、労災病院の特徴である治療と就労の両立支援にも取り組んでいます。さらに、労働災害による被災者の治療やリハビリテーション、振動病やアスベスト疾患にも対応し、働く人々のための「勤労者医療」を推進しています。

》 研修プログラムの目的と特徴

- 1 当院では、地方都市の中核病院として、感冒や貧血などの日常的な疾患から心筋梗塞や肝硬変及び癌などの重篤な疾患まで幅広く経験することができ、実践に則した臨床経験を積むことが可能です。
- 2 新生児から老人まで幅広い年齢層の患者に接し、様々な患者心理や病態の諸相を体験できます。
- 3 労災病院の特徴を生かし、健康増進のための情報発信や予防医療、労働災害や職業病について体系的に学ぶ機会があり、労働と疾患との関係を習得できます。
- 4 医師会認定産業医や医療メディエーター資格の取得を応援します。

》 研修スケジュール

年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急部門（麻酔科）			外科	選択必修科	
2年次	地域医療	選択科										

》主な設備について

1 医療設備

集中治療室(4床)、手術室(7室)、人工透析装置(9床)

2 医療機器

MRI、高速CT、シネアングロ(血管撮影装置)、ライナック(直接加速装置)、シンチカメラ(放射性同位元素検査装置)、治療用Qスイッチルビレーザー装置(あざ治療装置)、高気圧酸素療法タンク

》学会認定・研修施設一覧

日本内科学会、日本呼吸器学会、日本麻酔科学会、日本整形外科学会、日本手の外科学会、日本臨床細胞学会、日本泌尿器科学会、日本産科婦人科学会、日本集中治療医学会、日本形成外科学会、日本循環器学会、日本がん治療認定医機構、日本口腔外科学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本静脈経腸栄養学会

》募集要項

◎研修医の処遇(身分・給与、宿泊施設の有無、社会保険の有無等)

- ◆身分 研修嘱託医として採用する。
- ◆給与 ○基本給 1年次 400,000円/月(宿日直手当、時間外手当を含む)
2年次 444,000円/月(//)
- ◆有給休暇 ○10日(採用から6ヶ月経過後、1年につき)
- ◆保険等 ○健康保険(労働者健康安全機構健康保険組合)、厚生年金、
確定給付企業年金、労災保険、雇用保険
- ◆住居 ○病院敷地内に、世帯用、独身用(ワンルームマンション形式)あり
- ◆医師賠償責任保険 ○有り
- ◆当直 ○約4回/月
- ◆学会、研究会への参加費用支給 ○有り

◎研修医の応募手続(必要書類、選考方法等)

- ◆必要書類 ○履歴書、卒業(見込み)証明書、成績証明書、健康診断書
- ◆選考方法 ○面接試験
- ◆面接日 ○随時 応募者の希望による日程調整可

》お問い合わせ先・応募先

連絡先 / TEL : 0897-33-6191 (代表)
Eメール shomu2@ehimeh.johas.go.jp
愛媛労災病院 総務課 久次 真生

応募先 / 〒792-8550
愛媛県新居浜市南小松原町13-27
独立行政法人労働者健康安全機構
愛媛労災病院 総務課

》交通案内

